

2025年4月17日<sup>(木)</sup> 18:00-20:00

東京藝術大学 **アート&サイエンスラボ1階**

音楽学部側  
国際交流棟横

全学科学生対象 **アートプロジェクト演習履修希望者 参加必須**

主催=芸術未来研究場 **アート×ビジネス領域**

要予約 (QRコードのリンク先にある予約フォームにてご登録ください)



ART BUSINESS  
TOKYO GEIDAI

# 日本を代表する クリエイティブ・ディレクター 小池一子 [こいけかずこ] アートは、 採れたたての野菜みたいに、 命に関わるような 大事ななもの

- ・西武セゾングループコピーライティング
- ・無印良品 創設メンバー・現アドバイザーボード
- ・佐賀町エキジビット・スペース 創設・主宰 1983-2000年
- ・3331 Arts Chiyoda 内佐賀町アーカイブ 設立
- ・十和田市現代美術館 館長 2016-2020年
- ・武蔵野美術大学 名誉教授
- ・文化功労者 <sup>R4</sup>
- ・旭日中綬章 <sup>R6</sup>

**小池一子** [クリエイティブ・ディレクター、武蔵野美術大学名誉教授]

**西原珉** [先端芸術表現科 准教授]

**中村政人** [絵画科 油画教授]

「アートは採れたたての野菜みたいに、命に関わるような大事なもの」。この言葉を体現し、数多のアーティストを世界へと送り出してきた日本を代表するクリエイティブ・ディレクター、小池一子氏を迎え、令和7年度の講座を開講いたします。

アート、広告、デザイン、ファッションなど、日本の創造性を牽引してきた小池一子氏が、アートプロジェクトの多層的な構造と、それが社会にもたらす意義を、本学先端芸術表現科西原珉准教授との対談から探求します。

既成概念を覆す革新的な発想と、時代を切り拓く情熱。小池一子氏の言葉は、卒業後の進路、芸術活動、アート関連のキャリアを志向するすべての人に、新たな視点と創造的衝動をもたらすでしょう。ご興味ある方はぜひご参加ください。



西原珉



小池一子

→ ●小池一子 [こいけかずこ] ●クリエイティブ・ディレクター。武蔵野美術大学名誉教授。1980年の「無印良品」創業に携わり、以来アドバイザーボードを務める。1983年に佐賀町エキジビット・スペースを創設・主宰し、多くの現代美術家を国内外に紹介(-2000年)。著書に『美術/中間子 小池一子の現場』(2020年、平凡社)、訳書に『アイリーン・グレイ―建築家・デザイナー』(2017年、みすず書房) 他。令和4年文化功労者。令和6年旭日中綬章受章。

← ●西原珉 [にしはら・みん] ●美術学部先端芸術表現科 准教授。キュレーター、心理療法士。90年代の現代美術シーンで活動後、渡米。ロサンゼルスでソーシャルワーカー兼臨床心理療法士として働く。